

# 生成AIを活用した校務の効率化

北海道教育庁ICT教育推進局ICT教育推進課

ICTを活用した校務のDX化が求められる中、生成AIの活用による業務の効率化や質の向上も期待されている一方、現在の生成AIは発展途上にあり、個人情報の流出や偽情報の拡散など様々な懸念も指摘されています。

こうした中、校務において生成AIを活用することは、教職員自身が新たな技術に慣れ親しみ、利便性や懸念点、賢い付き合い方などを理解することにもつながります。



## 校務における生成AIの活用例

生成AIはあくまで「たたき台」としての利用であり、最後は教職員自らがチェックし、推敲・完成させる必要があります。



### 児童生徒の指導に関わる業務の支援

- ・教材のたたき台
- ・練習問題やテスト問題のたたき台
- ・生成AIを模擬授業の相手とした授業準備



### 学校行事・部活動への支援

- ・校外学習等の行程作成のたたき台
- ・運動会の競技種目案のたたき台
- ・部活動等の大会・遠征にかかる経費の概算
- ・定型的な文書のたたき台



### 学校の運営に関わる業務の支援

- ・報告書のたたき台
- ・授業時数の調整案のたたき台
- ・教員研修資料のたたき台
- ・HP等広報用資料の構成・たたき台
- ・挨拶文や式辞等の原稿のたたき台



### 外部対応への支援

- ・保護者向けのお知らせ文書のたたき台
- ・外国籍の保護者へのお知らせ文書の翻訳のたたき台

### 【留意事項】

- ・教育現場で生成AIを利用する際には、個人情報等の保護の観点を中心に踏まえる必要があります。
- ・各学校及び設置者において、教育情報セキュリティポリシーガイドラインを踏まえた対応が必要です。
- ・各学校において、著作物の利用に関する正しい理解に基づいた対応が必要です。



## 校務における生成AIの活用事例

### ☑帯広市立八千代中学校の取組

帯広市立八千代中学校では、生成AIを活用して保護者向けのお知らせ文書などのたたき台を作成しています。生成AIを活用することにより、文書作成等に係る業務負担が軽減され、子ども一人一人に向き合う時間が増えるなど、きめ細かな教育につながっています。

また、各種最新の情報を収集するために、外国語で書かれた論文を翻訳したり要約したりするなど、生徒の学びの質を高めるためにも生成AIが活用されています。



### ☑北海道札幌東高等学校の取組



北海道札幌東高等学校では、会議の議事録を効率的に作成するために生成AIを活用しています。

端末のボイスメモを用いて会議や打合せを録音し、音声記録管理サービスを用いて文字起こしをして生成AIに読み込ませることで議事録にまとめています。

生成AIを活用することにより、短時間で議事録を作成できるので、業務負担が軽減されるとともに、迅速な情報共有も図られています。

生成AIの活用にあたっては、国が示す「初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン」を踏まえるとともに、教員研修などをとおしてAIリテラシーの向上を図ることが大切です。

ガイドラインや研修資料については、文部科学省のウェブページから御参照ください。

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/other/mext\\_02412.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/other/mext_02412.html)

